

大阪公立大学の研究力 2026

～未来への飛躍と新たな成長～

第1弾

大阪公立大学研究基盤シンポジウム

OMU 研究基盤の現在地と未来

— 共用機器と産学官連携が拓く次世代研究環境 —

日時

2026年 8月17日（月） 13:00～（終了後 意見交換会）

会場

オンライン同時配信あり

大阪公立大学 森之宮キャンパス 3階講堂

アクセス



<https://www.omu.ac.jp/about/campus/morinomiya/>

時間	プログラム（予定）
13:00	開会あいさつ 公立大学法人大阪 理事長 福島伸一氏
13:05	来賓祝辞 関係府省（後日公開予定）
13:10	基調講演① 「全国の研究者が挑戦できる魅力的な研究環境の実現に向けて」 文部科学省 科学技術・学術政策局 参事官（研究環境担当） 馬場大輔 氏
13:40	基調講演② （後日公開予定） （一社）研究基盤協議会 代表理事・会長 江端新吾 氏
14:10	講演 「OShaRE設置の経緯と展望/株式会社大阪公立大学リサーチについて（仮題）」 大阪公立大学 理事・副学長 徳永文稔 氏
14:30	休憩
14:40	機器メーカーによる講演、大阪公立大学とのβ機開発について 大塚電子(株)×大阪公立大学 飯田琢也 氏／(株)島津製作所／日本電子(株)／(株)日立ハイテク/ (株)堀場製作所／(株)リガク×大阪公立大学 木下誉富 氏
16:10	休憩
16:20	パネルディスカッション テーマ：「3大学共用研究基盤の新展開」 パネリスト： 横浜市立大学 理事・副学長 稲葉裕 氏／コアファシリティ部門長 浅野謙一氏 名古屋市立大学 理事・副学長 今泉祐治 氏／共同機器センター長 加藤洋一 氏 大阪公立大学 理事・副学長 徳永文稔 氏／共用研究機器センター長 森茂生 氏 モデレーター：研究基盤協議会 代表理事・会長 江端新吾 氏
17:10	閉会あいさつ 大阪公立大学 学長 櫻木弘之 氏

※プログラムは予定のため変更の可能性があります。

終了後

意見交換会 12階 SMBCスカイラウンジ（食事とお飲み物を用意しております※）

対面・オンライン 共通参加申込フォーム

<https://forms.office.com/r/kMVs5cM9KA>

※意見交換会の参加は会費5,000円/人いただきます。
（現金のみ）



申込締切

対面参加・意見交換会：

オンライン参加：

8月12日（水）
8月13日（木）

主催



大阪公立大学 共用研究機器センター（OShaRE）

「OShaRE（OMU Center for Shared Research Equipment）」とは
戦略的機器の一元管理と伴走型支援で研究を支える本学の研究インフラの中核を担う拠点です。
研究資源を効果的に活用し、学内外の研究者が共同利用できる環境を整備することで、
研究活動の活性化と産学官連携の加速に寄与することを目的としています。詳細はこちら<https://www.omu.ac.jp/oshare/>



「株式会社大阪公立大学リサーチ」とは
大学が研究成果や教育研究施設等の資源を効果的に
社会へ還元すると共に、外部投資を呼び込みながら
成長を図る経営モデルを実現することを目的
として、公立大学法人大阪(大阪公立大学)が
100%出資して設立した事業会社です。

